

たきこみごはん

全国福祉保育労働組合
東海地方本部障害協議会NEWS
2007.10.15
Vol.10

愛知県・名古屋市と交渉を行ってきました！

愛知県および名古屋市の担当課と予算交渉を行いました。要求書に基づいた私たち福祉労働者の切実な発言と、今回も障害協議会で施設向けに行ったアンケートの概要も報告し、私たちの要請の必要性を訴えました。

そのアンケートの回答は簡単にまとめると以下の三つになると思います。

1. 利用者に対して原則一割の自己負担をなくしてほしい
(または年金や手当の額を大幅に上げてほしい)
2. 日割り単価ではなく月割り単価にしてほしい
(少なくとも日数が一定量以上の利用者は月割り単価に)
3. 利用者に安定した待遇(サービス)と、労働者が生涯働き続けることが可能な報酬単価を示してほしい

愛知県のみならず日本全国の障害福祉事業所は、21世紀に入ってから運営が年々厳しくなっています。全国一律でどこの施設、事業所も収入が激減しています。その主な原因是、もともと少なかった国の障害福祉予算を削減、抑制させられていることです。

「障害者自立支援法」に関する諸問題は、市や県の担当者も一定は把握しています。私たち福祉保育労働と同じように、国に向けて意見や要望書も出しているそうです。しかし、各自治体として独自施策はどうするのかと問われると、「予算の都合で…」となってしまいます。結局これでは自分のところにかかわる部分は国の立場と同じ回答です。地方自治体の予算の枠組みを変えていくことで、国に向けて影響を与えていただきたいものです。

人材確保に関しては、かつての民調費制度(人件費改善費)などのように、人件費分は人件費に使うように縛りをかけておかないと、人件費の本来の基準が分からぬ経営陣は、コンサルタント事務所のいいなりになって無尽蔵に人件費を削ろうとします。その結果、職員が辞めて行き、募集をしても福祉の仕事に人が来なくなります。そして後継者がいなくなります。

やりがいはあっても福祉の仕事だけでは、子どもを育てるまでの生活ができないのです。このままでは福祉系学校の学生は、福祉の仕事からさらに離れていきます。そして将来の子どもたちは福祉の仕事を避けることになるでしょう。それらを食い止めるには福祉労働者の子どもが、福祉労働者を志望するような給料水準にしていただきたいです。

後世に「21世紀初頭に成立した障害者自立支援法により、日本の障害福祉は後退してしまったが、それをあらゆる人々の努力により、国の施策を改善させ立派な福祉国家となった」と語られるようにしたいです。歴史が動くかどうかは、私たちの今後の動きにかかっています。そのような運動を大きく展開できるよう、私も微力ながら自分自身も含めて福祉の仕事で働く人々を応援したいです。

みなと福祉社会分会 鈴木敏宏

初めて名古屋市交渉（障害児）に参加しました！

9月13日（木）に行われた「名古屋市2008年度予算市交渉」に初めて参加をしました。この日に備え事前に各担当で要求項目の資料を作成してきました。自分なりに調べ担当同士で話し合い準備をしてきましたが、正直、市交渉がどういうものか分からず全体像が見えないまま資料を作成していました。

そして当日…

想像以上に白熱した交渉となり驚きました。みなさん子ども達の置かれている現状、働く側の思い、保護者の思いを熱く語り訴えていました。「子ども達のために！」という気持ちがすごく伝わってきました。この思いが名古屋市に届くことを願います。

名古屋市の担当課からの回答では「検討していく」「現状では困難」または「昨年と同じ回答」などが多く改善・前進が見えにくく残念でした。また、4号館開設については今回も「場所を探している」という回答で、「本当に計画は進んでいるのか??」と疑問を持たざるを得ませんでした。しかしながら、こうやって現状を伝えること、現場の生の声を伝えていくことはとても大切なことであると感じました。書面だけではなかなか伝わらない部分もあるので直接顔を合わせて訴えていくことは必要です。職場の声、保護者の声、そして何より子ども達の思いを代弁していきましょう。

今回自分で調べたり、様々な人の意見を聞くことで自分の勉強にもなったので、これからもアンテナを高くして色々な情報・情勢をキャッチしつつ、仕事の中で感じたこと、矛盾などを声に出していきたいと思います。

そよ風分会 大西希美

わらべうたをどうぞ

ここはとうちゃん
ここはとうちゃん にんどころ
ここはかあちゃん にんどころ
ここはじいちゃん にんどころ
ここはばあちゃん にんどころ
ここはねえちゃん にんどころ
だいどうだいどう こちょこちょ

「にんどころ」は似ているところ。右ほほ・左ほほ、おでこ、あご、そして鼻のてっぺんに触れ、顔を二回撫でて最後はこちょこちょです。

編集後記

今回は交渉参加感想文パート1です。次号原稿は11月8日（木）までに送って下さいね！さて、おいしいもののいっぱいの秋。子どもたちと焼きいもしょ～っと。秋刀魚も七輪で焼きたいなあ…。

あなたの投稿を
めっちゃお待ちしています

E-mail

takikomigohan06@yahoo.co.jp